

議 事 録

会議名	令和2年度第1回寒川町スポーツ推進審議会		
開催日時	令和2年8月3日(月)13時30分～15時30分		
開催場所	寒川町民センター 展示室2		
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	《出席委員》 浅野幸子、及川栄吉、三澤京子、大久保寧緋、伊藤フサ子、塚原喜三、臼井浩美、坂本聡志、若林正雄 《欠席委員》 八ツ橋美喜 《事務局》健康子ども部健康・スポーツ課 伊藤研（部長）、亀井正人（課長） 門脇崇（スポーツ推進担当主査） 中村誉朗（スポーツ推進担当主任主事） 傍聴者2名		
議 題	(1) 令和元年度実績報告及び令和2年度事業予定について (2) 第2次寒川町スポーツ推進計画（素案）について (3) 町営プールの状況について (4) パンプトラックさむかわの利用状況について (5) フラットパークさむかわの利用状況について (6) スタート台建設について (7) 【追加議題】さむかわ庭球場について (8) その他		
決定事項			
公開又は非公開の別	公開	非公開の場合その理由（一部非公開の場合を含む）	
議事の経過	○ 開会 ○ 委嘱状交付式 ○ あいさつ 木村俊雄寒川町長		

- 自己紹介 委員及び事務局による自己紹介。
  - 会長及び副会長の選出  
委員の互選により、塚原喜三委員を会長、及川栄吉委員を副会長に選任。
  - 議事録承認委員の指名 浅野委員、及川委員を指名。
  - 議題  
(1) 令和元年度実績報告及び令和2年度事業予定について  
(資料番号1)
- 【事務局】**  
資料番号1により令和元年度寒川町スポーツ関係事業実績報告及び令和元年度寒川町スポーツ関係事業予定表を説明。
- 【塚原会長】**  
ありがとうございます。実績報告と事業予定表について今説明がありましたけれども、御意見、質問等ありましたらお願いします。
- 【浅野委員】**  
先ほど説明いただきました5番のチャレンジデーの参加率：66.9%というのは三次市の数字なんですね。この文章を読むと、寒川町の数字にみえますが。
- 【事務局】**  
申し訳ございません。66.9%は、三次市の参加率でございます。65.4%の訂正をお願いします。
- 【及川副会長】**  
今年度の事業予定の関係で、今8番まで全部中止となっておりますね。これから予定されているもので見ると、ビッグイベントはスポーツデーでしょうか。開催すると理解してよいですか。
- 【事務局】**  
今までどおりのやり方は、難しいと思います。一同が集まって、開催するのは難しい状況でございますので、やり方を分散型で考えています。期間を長くして、いろいろなスポーツ施設を体験してもらう形で、今、実行委員会の中で進めている状況でございます。昨年と同様に、1つの会場を使って集まることはせず、スタンプラリーを考えています。幾つか施設を利用し、スタンプをためると記念品がもらえるような、

そんな形で進めているところでございます。基本的には町の主催・共催事業というのは中止の方向で、今言ったように、やり方を変えて、できるものだけ実施していくという形になります。

【塚原会長】

スポーツデイについての説明がありました。実施内容について検討中というところもあると思いますけれど、補足は特にいいですか。

【事務局】

概要は今のとおりでございます。

## (2) 第2次寒川町スポーツ推進計画(素案)について (資料番号2)

【事務局】

資料番号2により第2次寒川町スポーツ推進計画(素案)第1章から第3章までを説明。

【塚原会長】

事務局より全てではないですが、推進計画作成に当たってアンケート調査など、説明がありました。皆さんの手元には既に資料が配られていると思いますので、今説明があったことも含め、質問等があったらよろしくお願ひします。

【及川副会長】

何点かあるんですが、今説明があった中で、これまで、簡単に過去1年間とか、お話があった。前回のスポーツ推進計画から長いスパンで取っていただいたというので、また新たに出てきたと思うんですが、この4年間か5年、あるいは長いスパンで見て、健康とか、触れ合えるスポーツとかいろいろ今お話があったけど、具体的に数字的に当初の状況から、参加率とか、参加人数かな、そういうものはいかがだったんでしょうか。それと、健康というふうに見た場合は、50代が少ないとか多いとかどうこう、いろいろありましたけれども、健康促進から見て、ちょっと別かもしれないけど、病気ですね。寒川の町民の疾病率が下がったとか、上がったとか、そういう変化はこれまであったのでしょうか。

【事務局】

前回の計画の目標、指標にしていたもので、それがスポーツを楽しむ人の割合が85%。1年間1日当たり30分以上の運動やスポーツを行った日がありますかということで、85%の

指標にしておりました。今回の結果として、目標の達成はできず69.8%。今回、そういう結果になりまして、85%ぐらい達成ができなかった状況になります。

**【事務局】**

すみません。この計画と疾病率については因果関係を持たせてなかったのので、ここでは申し上げられませんが、うちの所管のもう一つの担当のほうで元気プランというプランがございまして、そちらの健診であったりとか、予防接種であったりとか、健康状態、状況をよくしていこうという計画がございまして、こちらのほうの数値があると思います。次回の中で御提供できれば提供させていただければと思います。

**【及川副会長】**

今なぜ申し上げたかというのと、参加率という問題、健康・スポーツ課というネーミングの考え方に健康というものが前面に出ているような感じがしないですね。健康にするために、体力保持するために、やはり運動が一番ベターだと思うんですが、ひとつ健康促進という観点からすると、こういうスポーツは大事だと思うし、スポーツに対するいろいろな方々の動ける場所、スポーツできる場所、そういう環境づくりも大事なのかなと思います。寒川町の人口は4万8,000人いるんですから、我々は本当に一部ですね。直接町民の方と携わるのは。であれば、やはりもっと大きな視野で、参加率、スポーツに携わるような施策も必要かなという思いです。

**【塚原会長】**

御意見ということでよろしいですね。

**【浅野委員】**

11ページなんですけど、11ページの1番目のところにスポーツ少年団の右のところ、「未定」「未定」となっていますが、現在は数字が出ておりますので、この資料をつくったときには出ていなかったんですが、今7月末、数字が出ていますので、入れていただけたらと思います。実際には7月末の段階で168ですね。子ども達は、168だと思います。指導者数は36と45だと思います。確認していただきたいと思います。

**【事務局】**

11ページの上のところのスポーツ少年団の構成員が未定

になっておりますが、数字が確定しまして、168人となります。

【塚原会長】

坂本委員より3033運動について、情報提供はございますか。

【坂本委員】

寒川町さんは積極的に県の施策を推進していただいて非常にありがたいとまずお礼を申し上げたいと思います。計画にも反映させていただいているので、非常にありがたいんです。

本年度、県民のスポーツの意識調査をやる予定だったのですが、このコロナの関係で中止になって、延期になりました。

その関係で、3033運動の認知度調査ができていません。

県の計画も本年度が計画の目途の中間の年なんですけれども、そのための調査を行う予定だったんですが、それが今できていません。我々の日常の活動の中では認知度は微増しているぐらいの肌感覚なんですけれども、数値としてはきちっと把握しておりません。ただ、県では、昨年度「Fit3033」ということで、インフルエンサー、インスタグラム、ツイッターなど若者のSNSを利用したもので人気のあるインフルエンサーを3名ほど県でお願いしまして、こういう活動をしているというものをちょっとした運動をやることが「Fit3033なんですよ」ということで、1年間やってみました。

ところが、今、ユーチューバーとか、それだけで子ども達の憧れの職業になる時代ですけれども、思ったほど反響が少なく、お金をかけても駄目なのか、もう少し反響があると思っていたのですが、それほどでもなかったです。

我々としては、「3033運動」こちらの計画でも認知度は上がったけど、それを知っていてやっているという人が増えていないというのは20ページですが、知っていても実践している率が低いということで書かれています。我々常々、3033って何だ。運動そのものが3033運動というものがあるわけではなく、あくまでも概念なんです。

「1日30分、週3回、3か月やれば習慣がつかますよ。」という、そういった推進をするための概念ですので、結局、運動がいいというのは誰もが分かっていることで、それを3033運動という言葉を使って、スポーツをやるように推進してい

るわけです。けれども、そういうことを、言葉を知らなくても、運動が体にいいのは分かっている。健康にいいことも分かっているので、実践している方は非常に多いと思います。ですから、我々としては運動を実践していない人の理由というのが、仕事、家事・育児が忙しくてというのは、まさに県の調査でも全く一緒の傾向で、通勤の時間の中でとか、例えば階段を推奨して、エレベーターを使わない、エスカレーターを使わないとか、そういったものをお願いしていただくようお願いしています。

あるいは職場でも、我々は当然やっておりますが、隙間ストレッチということで、始業前、昼休み、就業後、お休み前とか、ちょっとした隙間時間に運動する。あるいは家事をしているときに、これが運動なんだよというような、そういった考え方でやれるものをどんどん普及させていくということで、今、我々のホームページ、ウェブサイトのほうでも紹介して、努力しておりますけれども、そもそも3033というものの認知度が足りないんじゃないかというふうに言われています。ただ、900万人を超える神奈川県民の中で今正確じゃないかもしれませんが、1割未満ですね。9%、9.何%だと思っておりますけど、それは前の認知度なんですけれども、900万人を超える中で1割近い人間が知っているというのは、統計学上は非常にすごいことなんだということなんです。ですから、認知度は我々はまだ足りないと思っておりますけれども、統計学上はそれなりの数字を得ているという評価も頂いておりますので、寒川町さんのこの結果も決して低いものではないというふうに私としては理解しております。我々が目指すところ、また、それぞれの自治体で目指すところ、一緒だと思いますので、ぜひ引き続き御協力いただければと思います。

**【塚原会長】**

ありがとうございます。

**【若林委員】**

新たにこの計画を8年計画を立てるということなので、全体的にこの資料を見て非常に素晴らしいことだと感じていますが、目標に対する数値化をできれば、及川副会長が言われていましたが、例えばチャレンジデーの参加率というのは、数字だと推移が過去3年間とか、ずっとあるわけですね。寒川町がどれだけ数値的に推移してきたかというのが数値化によって分

かってくると思うので、前計画の3つの目標、支援体制充実とか、「スポーツに親しめるきっかけとなる機会を提供します」という言葉はすばらしいんですけども、これを数値化した形で追いかけるようなシステムにしてもらうとよりいいかなと思います。

**【事務局】**

前計画までは大きくくりで、全体的にスポーツに親しむ人とか、週に何回という大きな目標しか設定しておりませんが、それではいろいろな状況が見切れないということで、4つの施策に、後ほどまた説明しますが、細分化した中でそれぞれ目標数値を定めて、もっと見える形に改定しておりますので、後で説明する際に覚えておいていただければと思います。

**【若林委員】**

例えば寒川東中学校の増減の数字で、はっきりみんな分かるわけですね。テニスとか、卓球とか、いろいろな形がどう増減しているか。これは3年間、数字を出してもらえればより明確になってくるし、そういった意味で、先ほど言われたような対応をしてもらえたらと思います。

**【塚原会長】**

ほかによろしいですか。

**【浅野委員】**

このアンケートは16歳からと書いてありますよね。そうすると、まさにそれ以下の中学校の部はここにありませんね。そうすると、子どもの部分はどこで見るとかと思ったんです。子どもの部分、子どもの運動状況とか、その辺のところはどうやって見たらいいのかなと思ったとき、ちょっとそこが弱いんじゃないかなと思ったのと、スポーツ少年団って少し数字は出ていますけど、子どもはどうなんだろうかという。さきほど及川委員がおっしゃった大きな視点でという中では、今、子ども達はスポーツ塾や民間のスポーツ、有料のスポーツクラブとか、そういう形で運動している子もかなり出ていますね。町のこういう組織の中でなくても。だから、子ども達の運動状況、もうちょっと何かコメントがあってもいいんじゃないかなと思いました。町の組織に引かかっている子だけでなく。実際に、ここ数年、あつという間にスポーツ塾のようなものが、たくさん増えていますね。町内の大会などを使ったりするわけですから、

多分、生涯学習とも、生涯スポーツとも関係があると思うので、子どもに視点を当てたページもあってもいいんじゃないかなと思います。

**【事務局】**

そうですね。今回は子どもを対象にアンケートというのには行っていません。中学校の部活に関しては、教頭先生や校長先生にお話を伺って、今回こうした形になりました。部活以外に生徒がクラブチーム等に所属しているかどうかについては、先生方は把握されていなかったもので、工夫して、どうにか調べられるようにしたいと思います。

**【若林委員】**

今、浅野委員が言われたこと、子どもも民間に行っているところを把握するというのは今の状況では非常に難しいと思うんですね。ただ、子ども達も小学生のこういう学校スポーツじゃなくて、民間のところに行っている。スポーツジム、施設、そういうところに例えば目立つようなところとか、大きくやっているようなところだけでも、最初は人数把握したいんですけども、報告してもらえますかみたいな感じで、少しずつそこら辺の人数も広げていく。今、ここだと全然それが出てきてないわけだからね。その辺も含めて検討していただきたい。

**【事務局】**

今回の計画にはスケジュール的に難しいと思いますので、見直しが4年後にあります。その中で、今言われた御意見を参考にして、できるだけ情報収集していきたい思います。子どもの頃に好きになったスポーツというのは、多分、大人になっても続けるという傾向があるかだと思いますので、その辺の因果関係も含めて、資料を収集できるようにというふうに考えてございます。

**【若林委員】**

確かにここのところが非常に大事なところだと思うんです。子どもは、例えば水泳教室にしても、サッカー教室にしても、みんな民間でやられている。そこだけで数字把握で判断するというのは、子どものそういったところを同時に吸い上げてもらって、判断していくというような形で検討していくといいんじゃないかというふうに思います。



**【塚原会長】**

ほかにございますか。

**【及川副会長】**

12ページ、あるいは13ページのところで、施設の利用で田端スポーツ公園がこの10年の利用状況が大幅に削減していますね。あと、18ページに体育館の一部ですが、増えている競技というか、会場もありますけども、逆に減っているところも、利用状況が減っているんですが、これも10年かな。令和元年度と平成22年度は10年。10年前と去年の比較ですね。その間はありませんから、このマイナスの要件というのは、12ページに書かれた方針等は。それと15ページですが、中学校の運動部活動の現状というふうにいるいろいろ具体的にこういう問題というか、部活ができない、あるいは希望者がいないとありますけども、これに対してこれからどうするかというのは、さっき見たけど、具体策がないんですね。現状が分かっていたら、中学生に対する部活指導者育成というような考え方について教えてください。

**【事務局】**

まず利用状況でございますけれども、体育館は私どもが所管する施設ではありませんので、細かいことは分からないのですが、田端スポーツ公園につきましては、平成22年度当初は無料の施設でありました。昨年令和元年度につきましては、指定管理ができて、有料となった後ですが、10月の台風19号の影響で1か月以上閉鎖していました。それから、2月以降の新型コロナウイルスの関係で施設を閉鎖したので、多分その影響があると思います。減ったとしても少ない部分で、大きな減はないと思っています。それから、部活動の関係でございますが、いろいろクリアしなければいけない問題もございまして、町としては地域総合型スポーツクラブの活用とか、その辺で学校でできないスポーツについて補ってあげればいいのかというふうに思っていますので、いろいろな問題等をクリアしながら、そういった道に進めていければと良いと感じてございます。

**【及川副会長】**

問題点ってどういう問題ですか。

**【事務局】**

教育現場とこちらの純粋にスポーツを推進していくという部分で、いろいろな課題があって細かいことは今申し上げることはできませんが、その辺をちゃんとクリア、整理してからじゃないと簡単には進めないという部分があります。

**【塚原会長】**

中学校の部活動については、校長先生も代表でお見えになっていますので、何か意見がありましたら後程ご意見をいただければと思います。

**【事務局】**

資料番号2により第2次寒川町スポーツ推進計画（素案）第4章から第6章までを説明。

**【塚原会長】**

前半のいろいろなアンケートを資料にした推進計画の展開という形で、今示されました。具体的に先ほどあったように、これをやりますじゃなくて、こういう目標でという話になっていくと思いますけども、1つだけ。健康の「康」が「幸」になっていますね。今までは使われていないが、趣旨は。

**【事務局】**

最近、よく使う場面があるんですけど、健康になって幸せになるということで「健幸」としました。

**【塚原会長】**

字を見ればなるほどなと思うんだけど、一般的な人は字を間違っているんじゃないかと思います。

**【事務局】**

あえて使っているということです。

**【塚原会長】**

その辺の趣旨がきちんと通っていかないと、文字ばかりが浮かび上がってくるでしょうから、その点は気をつけたほうがいいかなと思います。

では、皆さんのほうからご意見はありますか。

**【大久保委員】**

今、説明のあったスポーツ環境の充実の欄でスポーツ施設の年間利用者数が現状値と目標値と書いてあって、各施設の現状値から10%増したものを目標値に設定しましたということなんですけれども、8万1,750人の10%といたらどう

見ても11万226人にはならないと思いますが、その点確認したいと思って質問しました。

**【事務局】**

この目標値は、8万1,750人から単純に10%かけたものではありません。それぞれ各施設の利用者数に10%かけ、合計した数値です。

**【及川副会長】**

スポーツ施設の充実と有効活用で、1つこれは要望ですが、寒川総合体育館や川とのふれあい公園のスポーツ施設は、非常に素晴らしいと思うのですが、田端スポーツ公園や倉見スポーツ公園のトイレの改善をお願いしたいと思います。水道のほうは、新型コロナウイルスの影響で整備されたようですが、倉見スポーツ公園のトイレの整備をお願いできたらと思います。それは要望です。

それと、今出た基本理念、方針等々ありますけれども、寒川は、さっき冒頭に質問したんですが、健康・スポーツ、県も3033運動となると、この趣旨は、寒川町の町民の健康を促進するために、1つのツールとしてスポーツを利用してもらう。利用してもらうから、参加者を高めていくというふうに理解してよろしいのか。

**【事務局】**

小さい市町村の役割というのは、スポーツの競技力の向上ではなくて、1人でも多くの方にスポーツを楽しんでもらう。そういうのが一番の役割じゃないかと思っていますので、そういった計画ということになります。

**【及川副会長】**

アスリート関係で言うと1つの例でオリンピックが、書いてありますが、オリンピックは1つの通過点で、畠山さんを町で育成して、それこそ小学校1年から育てて、出た選手ではないですね。寒川町出身では、自転車に関わるものをここで強調して書いて、宣言を出さなくてもよいのではないのでしょうか。

**【事務局】**

レベルの高いスポーツを見て、それに感動するとか、触発されてスポーツをしてもらうというために、そういったトップアスリートを活用していく、そういう意味合いで、今回、出させていただきました。トップアスリートを育てるといっても、

トップアスリートを見ることによって、子ども達がやりたくなる。それが一番の目的です。やはり子どもの頃に憧れた選手がやるスポーツというのは、自分がやるようなときに、やりたくなるという傾向が、私もそうですけど、昔、テニスの漫画を見て、テニスをしたくなったりとか、そういうのがありますので、そのためにそれを生かしていく、そういう考え方でアスリートというので出させていただいています。

**【及川副会長】**

もう一つ、ホイールスポーツというのであれば、ホイールスポーツに関わる子ども達がいるクラブを育成していく環境を作っていくのも大事だと思います。

**【事務局】**

まず知ってもらって、やる人を増やして、団体として活動してもらおう。そういう目的もございます。

**【及川委員】**

今回、どこの地域に、あるいは学校単位や地域単位など具体的に身近に感じる競技スポーツの育成を図っていきますと記載したらどうか。

**【事務局】**

まず、トップアスリートによる体験教室を開いていくというのがそこに当たるかと思います。

**【浅野委員】**

26 ページで、体系図で、今度、子どものスポーツ活動の充実とスポーツを通じた地域活性化というのを2つ、今回取り入れたとおっしゃいました。前の計画になくて。子どものスポーツ活動の充実を入れていただくのはよかったなと思うので、なおさら、前のところで、今の子ども達のスポーツの現状がどうなっているかというところが弱いと説得力がないのではないかと思います。でも、これを取り上げていただいてよかったなと思いました。

**【塚原会長】**

ほかにありますか。

**【白井委員】**

中学校なんですけれども、スポーツに親しむという意味では、特にこの土曜日、日曜日もそうだったんですけれども、3年生の最後の高校野球と同じような交流の引退試合のような

ものが開かれて、改めてまたそういうところでも感じたのは、実際にスポーツするという、運動する、競技をするというのもとてもいいんですけれども、そこに応援に来る人たちもとても健康という、幸せの字に関わるというんですかね。いいなというふうに思うので、実際に体を動かさないと、それが反映されないというだけではなくて、何かスポーツを楽しんだというところの中に応援するというところなんかもうまく盛り込まれると、とても良いのではないのかと感じました。

あと、ちょっと話がそれるかもしれないんですけれども、運動の指数というところがどこかにありましたけど、自分なども1日の中で、なかなか忙しいと確かに体を動かすというのは厳しいんですけど、学校の中で、校舎の中で4階まで1日に何度も何度も階段を昇ったり降ったりしていると、あえて意識してやったりするときなどもあるので、そんなのを運動指数みたいなことで考えられると、また楽しくなってきたりもするのかなと。あれこれ話が行っちゃいますけれども、スポーツに親しむという、運動に親しむということを、学校の中で見ていると、本当に子ども達は、スポーツに親しんでいるなと思うんですけれども、うまい形でこういう計画にも反映されるといいんじゃないのかなという、そんな感じがしました。

**【坂本委員】**

28ページの中学校運動部活動の関係は、指導者の、一番最後の「望む活動が行えない生徒を支援する取組」とありますが、これはどんなイメージの取組なんでしょうか。単純な指導者派遣じゃないのかなと思いますけど、どういうイメージですか。

**【事務局】**

部活動でやっていない種目の中に、総合型地域スポーツクラブでは、やっていたりするものもあると思うので、そういった場合は、クラブを紹介し、町が、かけ橋となるような取組みを行っていければと思います。

**【坂本委員】**

34ページのこの会議の、3番目ですね。寒川町スポーツ推進審議会のこの表記なんですけど、本当にこの内容で合っているんですか。普通に読んだら、こんなことをやるのかなと思うんです。これ、間違いじゃないんですか。何かのものと間違えてないでしょうか。

【事務局】

訂正させていただきます。

【塚原会長】

時間がかかりかかりましたので、10分間、休憩を取りましょう。15時から再開します。

( 休 憩 )

【塚原会長】

15時になりますので、再開させていただきます。それでは、次の議題に移っていきたいと思います。議題(3)を事務局よりお願いします。

### (3) 町営プールの状況について(資料番号3)

【事務局】

資料番号3により町営プールの状況についてを説明。

【塚原会長】

町営プールの整備状況について、何か質問、御意見ありましたら。よろしいでしょうか。これについての進捗状況については、後日、また説明をいただく機会があるかと思えます。よろしくをお願いします。

### (4) パンプトラックさむかわの利用状況について(資料番号4)

【事務局】

資料番号4によりパンプトラックさむかわの利用状況についてを説明。

【塚原会長】

利用状況について、活動状況、BMX等も含めて、説明がありましたけれども。よろしいでしょうか。では、フラットパークさむかわについてをお願いします。

### (5) フラットパークさむかわの利用状況について

(資料番号5)

【事務局】

資料番号5によりフラットパークさむかわの利用状況についてを説明。

【塚原会長】

フラットパークさむかわについての利用状況についてご質問はありますか。

【及川委員】

今のフラットパークとその前のパンプトラックですが、両方に関わるんですが、これはどちらも利用するのは個人で、指導者という方は、いないのですか。

【事務局】

さむかわ中央公園にありますパンプトラックについては、指定管理者が管理して、個人利用と時間帯占用する団体利用2種類ございます。指導者については、指定管理者で初心者には、乗り方を教えながら利用してもらおうという形です。フラットパークについては、実際大会に出る方が、この運営管理をお願いしますので、そちらで指導していただくような形となります。

【及川委員】

フラットパークも指定管理ですか。

【事務局】

指定管理ではないです。事業委託で、業務を委託しています。その業務の中で教室を開催していますが、個人利用がほとんどです。

【及川委員】

指定管理であれば、民間にお任せ。誰かしら、町に関わりを持った人の指導者がいればいいのかなと思います。

【事務局】

今後、利用者を増やして、先ほど申しました団体に来てもらい、その中から指導者が出てくるようなことが望ましいと思います。

【及川委員】

将来を見込んでね。

【事務局】

そうですね。

そういった形で進めていければと良いと思っています。

【塚原会長】

これは利用の頻度というか、町がもくろんでいたような人数はどうか。あまり期待できてなかったのか。推移は、その辺はまだ期間が短いので、何とも言えないと思うんですが、どうですか。

【事務局】

徐々に増えてきているかなという中で新型コロナウイルス

の関係で、活動が抑制された部分がありました。これが収まってからどうかなという。今、人数制限とかありますので、その辺でなかなか伸びが見えてない部分がありますけど、徐々には浸透していくというようなイメージであります。

**【塚原会長】**

収まってみないと何とも言えないけど、状況的にせっきゃくこういうのがあまり地域に見られないいろいろなものが利用できるということで、何とか早く収まって定着してくれるといいなと思います。よろしいでしょうか。

#### **(6) スタート台建設について (資料番号6)**

**【事務局】**

資料番号6によりスタート台建設についてを説明。

**【大久保委員】**

仮設ということは、いずれは撤去してしまうということですか。

**【事務局】**

そうですね。

**【大久保委員】**

オリンピックで、もし、メダルとか取ったら、練習していたなんていうことになりませんか。

**【事務局】**

本来、競技用のスタート台は、8メートルです。スタート台は、高さ4メートルあるんですけど、本番は、あの倍の高さからスタートするという部分で、今回、BMXレーシングというのがスタートのコンマ何秒のスタートで、ほぼ順位が決まるという、そういうことがあって、今回スタートに特化したものということで、4メートルを設置したところでございます。

**【大久保委員】**

一部とか残せないのですか。

**【事務局】**

そうですね。一応、畠山選手がスイスへ渡航した後に解体という予定ではありますが、もし使い道があるようでしたら活用の方法もゼロではないということで、基本には解体ということですが、そういったことも検討できればということでございます。



(7) 【追加議題】さむかわ庭球場について (資料番号7)

【事務局】

資料番号7により【追加議題】さむかわ庭球場についてを説明。

【塚原会長】

利用とか、それについては何ともまだ言えない。

【事務局】

そうですね。できるだけ給食センターの整備に合わせて、あの一帯がずっと工事で、プール、給食センター、テニスコートと、工事が長い期間行われる状態はなるべく避けたいと思いますので、給食センター整備工事に合わせた形でできればと考えてございます。

【塚原会長】

追加議題については、よろしいですか。

(8) その他

【事務局】

田端スポーツ公園とパンプトラックさむかわについては指定管理者を入れております。委員の改選がありましたので、外部委員として2名の委員を選出していただきたいと思います。また、パンプトラックさむかわの外部委員は、シンコースポーツ寒川アリーナについてもモニタリングをお願いします。なお、モニタリングについては9月と2月の年2回ございます。

所要時間は、1～2時間程です。

【三澤委員】

現在もシンコースポーツ寒川アリーナを利用しているので、今回もパンプトラックとシンコースポーツ寒川アリーナの外部委員を立候補します。

【塚原会長】

パンプトラックさむかわの外部委員は、三澤委員でよろしいでしょうか。

【委員】

<異議なし>

【塚原会長】

では、パンプトラックさむかわの外部委員は、三澤委員をお願いします。

田端スポーツ公園は、どなたかいらっしゃいますか。

	<p><b>【及川副会長】</b> 私は田端スポーツ公園を利用しているので、私であれば。</p> <p><b>【塚原会長】</b> では、及川委員でよろしいでしょうか。</p> <p><b>【事務局】</b> ありがとうございます。 それでは、三澤委員と及川委員ということでよろしく申し上げます。</p> <p>○ 閉会</p> <p><b>【塚原会長】</b> 特に皆さんからご意見なければ副会長閉会のことばをお願いします。</p> <p><b>【及川副会長】</b> 本日は、長時間にわたりご審議いただきましてありがとうございます。 以上で令和2年度第1回スポーツ推進審議会を閉会させていただきます。ありがとうございました。</p>
<p>配付資料</p>	<p>資料番号1：令和元年度事業実績報告及び令和2年度事業予定表 資料番号2：第2次寒川町スポーツ推進計画策定スケジュール 資料番号3：寒川町営プール整備工事工程表 資料番号4：「パンプトラックさむかわ」の利用状況 資料番号5：「フラットパークさむかわ」の利用状況 資料番号6：プレスリリース「BMXレーシング用スタートゲート仮設練習場完成」 資料番号7：さむかわ庭球場現況図 参考資料：＜素案＞第2次寒川町スポーツ推進計画 参考資料：スポーツを取り巻く新たな環境整備に関する基本方針</p>
<p>議事録承認委員及び 議事録確定年月日</p>	<p>浅野幸子 委員、及川栄吉 委員 (令和2年9月18日確定)</p>